

平成 26 年度 第 15 回東北地区大学サッカー選手権大会開催要項
【兼 第 38 回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント東北地区予選】

1. 名 称 平成 26 年度 第 15 回東北地区大学サッカー選手権大会兼第 37 回総理大臣杯
全日本大学サッカートーナメント東北地区予選
2. 主 催 東北サッカー協会 東北地区大学サッカー連盟
3. 主 管 東北各県サッカー協会 東北地区大学サッカー連盟
4. 協 賛 ミカサボール
5. 試合会場 (1) 予選トーナメント
青森県：八戸市南郷区陸上競技場
岩手県：富士大学サッカー場（人工芝）
宮城県：松島フットボールセンター（人工芝）
宮城県サッカー場
仙台大学サッカー（人工芝）
福島県：福島市十六沼運動公園（人工芝）
(2) 決勝トーナメント（準々決勝、準決勝）
宮城県：宮城県サッカー場 AB
(3) 決勝トーナメント（決勝）
岩手県：盛岡南公園競技場
6. 期 日 予選トーナメント
1・2 回戦 平成 26 年 5 月 17 日（土）・18 日（日）
決勝トーナメント
準々決勝・準決勝 平成 26 年 5 月 24 日（土）・25 日（日）
決勝 平成 26 年 5 月 31 日（土）
7. 参加資格 平成 26 年度（財）日本サッカー協会、東北地区大学サッカー連盟に団体登録および個人登録の手続きを完了した加盟大学の学部学生をもって構成されたチームであること。
(1) 選手登録は 30 名を限度とし、チームを構成する選手に外国籍を有する者を含む場合は 5 名以内に限る。但し、試合に登録（18 名）することのできる選手は 3 名以内に限る。
(2) 参加する選手は、平成 26 年度日本サッカー協会発行の選手証と選手証のコピーを持参すること。
※選手証発行前については平成 26 年度日本サッカー協会 Web 登録をプリントアウトしたものと、顔写真（学生証・運転免許証等）で本人であることを照合することで代用できる。
(3) 参加資格について疑義がある場合は、東北地区大学サッカー連盟が全日本大学サッカー連盟と協議し裁定する。
(4) 東北学院大学工学部、山形大学医学部、東北大学医学部は全日本大学サッカー連盟規約に基づき全国大会への出場権を保有しない。全今大会への出場権を得る順位となった場合は他のチームの順位を繰り上げる。
8. 参加申込 (1) 選手登録は 30 名を限度とし、参加チームは所定の書式に合わせエクセル形式で作成し、原本を 5 月 7 日（水）まで学連事務局に必着するようメールで送信する。必ず開封確認を行うこと。
〒031-8588 青森県八戸市美保野 13-98
八戸学院大学内 岩本寿生気付
東北地区大学サッカー連盟事務局
送信先：iwamoto@kg.hachinohe-u.ac.jp

(2) 参加チームは大会参加料として以下の金額を下記の口座へ振込むこと。
今年度よりスライド制とするので十分注意して納入期日を守ること。

- ① 予選トーナメント参加料 1チーム 20,000円
納入期日 平成26年4月25日(金)
- ② 決勝トーナメント(準々決勝・準決勝)参加料 1チーム 25,000円
納入期日 平成26年5月20日(火)
- ③ 決勝トーナメント(決勝)参加料 1チーム 25,000円
納入期日 平成26年5月27日(火)

青森銀行 八戸支店 店コード 301
普通預金 口座番号番 3020820
東北地区大学サッカー連盟 委員長 岩本寿生(イワモトシオ) 宛

(3) 参加申し込み後の選手、背番号の変更、及び追加登録は認めない。

9. 組合せ 東北地区大学サッカー連盟事務局において決定する。
※平成26年度1部10チームをシード校とする。

10. 試合方法

- (1) トーナメント方式とする。
- (2) 試合時間は90分とする。勝敗が決しない場合、1回戦、2回戦はPK方式を行う。準々決勝、準決勝は30分の延長、決しない場合はPK方式により次回進出チームを決定する。
決勝は30分の延長、決しない場合はPK方式により優勝チームを決定する。
- (3) 競技規則は現行の日本サッカー協会制定のルールによる。
- (4) 試合開始時は、1チーム11人で開始されなければならない。怪我、退場等による人数減については、日本サッカー協会規程に準ずる。
- (5) 選手の交代は、競技開始前に登録した7名の交代要員から3名認める。
- (6) 主審より退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。その後の処置については、本大会規律委員会、東北サッカー協会において決定する。
- (7) 警告の累積が2回となった選手は、本大会中次の1試合に出場できない。本大会中警告の累積による出場停止を繰り返した場合には、2回目以降については、2試合の出場停止処分とする。
- (8) 競技規則第3条国際競技会の決定にあわせてテクニカルエリアを適用する。(予選トーナメントにおいては適用しないこととする。)
- (9) 原則として、決勝トーナメントはマルチボール方式とする。(但し、主管校の人数が少ない場合は、参加チームに協力してもらうこととする。)

11. 表彰

- (1) 優勝チームには、優勝杯を授与し、次回まで保持せしめる。
- (2) 1～3位までのチームには、表彰状を授与する。
- (3) **優勝チーム**は平成26年度第38回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメントの東北地区代表となる。

12. ユニフォーム

- (1) (財)日本サッカー協会登録の色彩のユニフォームを使用し各選手は参加申込書に記載した背番号を着用のこと。又、上記のユニフォームと全く異なる色彩のユニフォームを準備携行しなければならない。
- (2) ユニフォームのシャツの胸部分に番号(通称:胸番)を必ずつけること。

1 3. 選手証確認 試合出場チームは試合開始60分前までにメンバー表と選手証を本部席に持参し、確認を受けること。

- 1 4. 医 事
- (1)各自健康保険証を持参すること。
 - (2)救急薬品類は各チームにおいて用意すること。
 - (3)現場にて処置に余るものに対しては救急車に委ねる。
 - (4)治療に関わる一切の費用はチーム側の負担とする。

注意：エントリー表の書き方

- (1)背番号順に記入すること。
- (2)ポジションは、GK. DF. MF. FWと記入すること。
- (3)前所属チームは出身校(正式名称)、又はクラブチーム名(正式名称)を記入すること。
- (4)日本サッカー協会登録番号は、正確に記入すること。
- (5)エントリー表の記入間違いについては、事務局では責任はとれませんので、十分に気をつけてください。